

# 専修学校を活用したリカレント教育の例（「キャリア形成促進プログラム」）

## 事例 「芸術専門課程 映画VFX専攻科」 （東京都、学校法人東放学園 東放学園映画専門学校）

企業と連携した実習ベースの実践的な授業に、専門学校ならではの専門的な知識・技術を習得するカリキュラムを設計し、強みを発揮。

### 概要

- VFX・CGに関する専門的な知識とスキルを1年間で集中的に学び、豊かな発想力ある映像技術者などを育成。
- 主に社会人を対象としており、夜間に開講し、1年間で充実した技術が身に付けられるようカリキュラムを編成。

### 【特徴】

- 充実した機材・設備環境の中で、日本のVFXを牽引する映像制作プロダクションである関連企業と連携した実習や実務家教員による授業、インターンシップ（カリキュラムの9割を構成）による実践的な授業の提供
- 反転授業を取り入れ、自宅等で映像等で予習を行った上で、授業では発展的な技術等を学ぶ。
- 社会人経験者数2020年度 3人/10人

### 【社会人が受講しやすいための工夫】

- 就業後に通えるように授業開始時間を設定
- 学習支援（授業を録画しアーカイブ化/いつでも視聴可）
- 行事への参加は可能な限り柔軟に対応

### 主なカリキュラム

- デジタルコンポジット I～IV  
コンポジット（合成）ソフト「After Effects」や「NukeX」の基本的なオペレーションから高度なスキルまでを習得する。
- コンポジット演習 I～II  
VFXを用いた映像作品を実際に制作していく中で、企画から完成までの工程を理解する。

※その他「3DCG I～IV」「インターンシップ」等を通して、VFXに必要な専門知識や業界について習得するカリキュラムを提供



※VFX：ビジュアルエフェクト（映画等において、現実には見られない画面効果を実現するための技術）